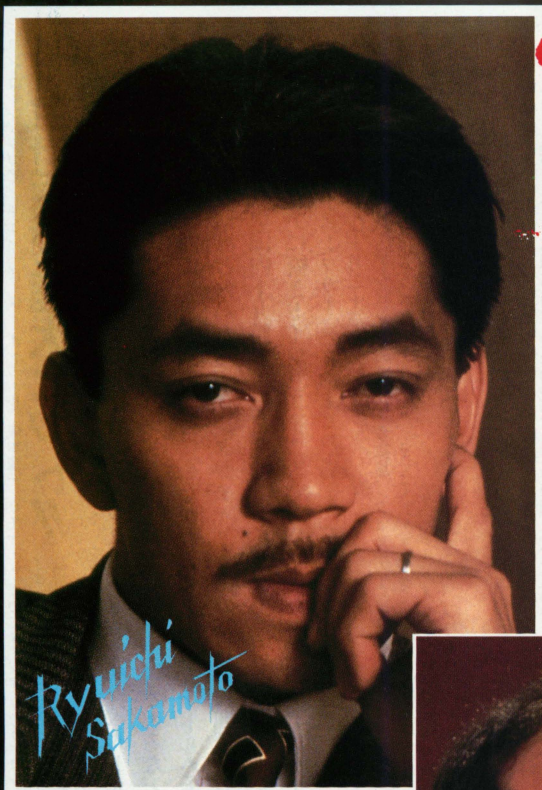
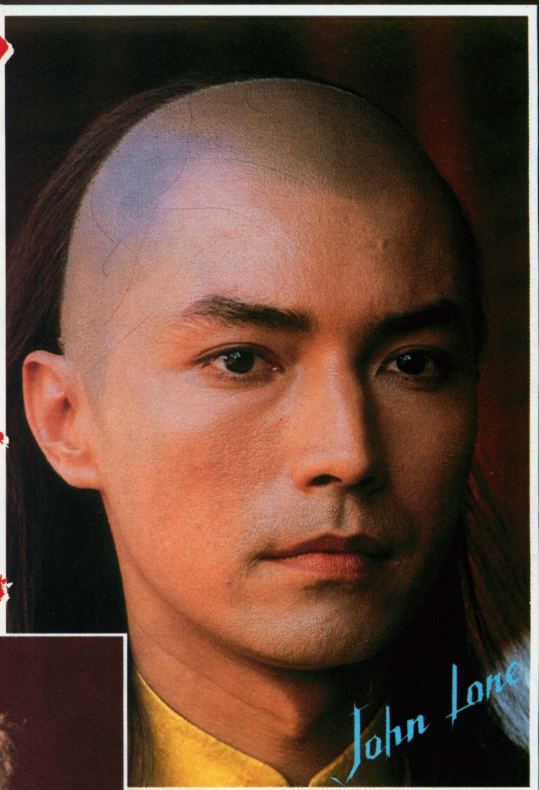


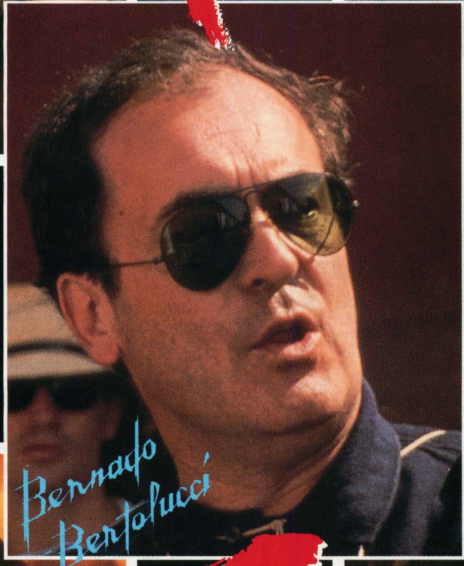


ラスト



Ryūichi
Sakamoto

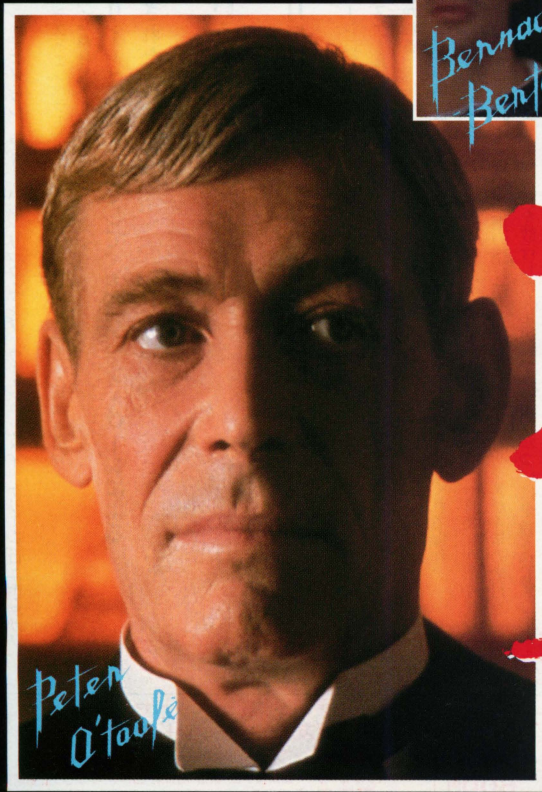
John Lone



Bernardo
Bertolucci

第2回東京国際映画祭招待作品
THE LAST EMPEROR
ジョン・ローン/ジョン・チェン/ピーター・オートール/坂本龍一
リチャード・ウィグ/タイシャ・ツウ/ワン・タオ/イン・ルオ・チェン/ピクチャー・ウォン
デニス・ダン/マキ・ハン/リック・ヤング/ワー・ジェン・メイ/ケリー・ヒロユキ・タカワ
イエード・コー/池田史比古/リサ・ル/高松英郎/立花ハジメ
●製作:ジェレミー・トーマス
●監督:ベルナルド・ベルトリッチ ●撮影:ピットリオ・ストラーロ
●脚本:マーク・ペプロ/ベルナルド・ベルトリッチ
●プロダクションデザイナー:
●フェルディナント・スカルフィオッティ
●コスチュームデザイナー:ジェームズ・アッシュソン
●音楽:坂本龍一/デビッド・ハーン/スー・ゾン
●サントラ盤:バーゲン・レコード
●原作:李鴻其/松田聖子/「自伝」わが半生、読者 書局刊
ノベライゼーション:近代映画社刊
「ラストエンペラー」ブック・クラブ・愛知・松島社発売
●配給:松竹富士株式会社 ㊄

音もなく1万年王朝がゆれている
その時、最後の皇帝わずか3才。
栄華と衰退、巨匠ベルトリッチ監督が
時の流れを止めた。



Peter
O'Toole

エンペラー



Joan Chen

全世界で超大ヒット!!

十月二十二日ローマで製作者のジェレミー・トーマス、ベルトルッチ監督、撮影監督ピットリオ・ストラーロそして、主演ジョン・ローンによる、ヨーロッパ・プレミアが行われR・A・I・T・Vより完全中継されるなど最高の盛り上がりの中で公開された。

本年度最高と言われる『アンタツチャブル』の初日三日間で七万三千七百四十ドルの二倍という驚異的な数字をあげ、イタリア国内十九館でも三日間で三十八万八千ドルと空前の大ヒットを記録した。

イタリアに続きドイツ、スイス等でも公開され、各国でナンバーワンのヒットを飛ばし、今月にはフランス、アメリカ等で、公開される。

■「ラストエンペラー」熱狂的大ヒット
イタリア(十月二十三日公開)

「ジェームズ・アシュソンの驚くべき衣裳、フェルディナンド・スカ
フィオッティの信じられないデザイン、そしてピットリオ・ストラー
ロの途方もない映像。」
(イル・メサゲロ紙)
(ラ・リパブリカ紙)

ドイツ(十月二十九日公開)

「超大級のイベント的映画。このジャンルの記念碑的作品。今後二
度と見られないかも知れない。」
(デル・スビーゲル紙)
(ZDFテレビ)
「間違いなくここにまれな傑作映画。巨大な叙事詩、色彩のエクス
タシと素晴らしい映像。」
(ヘイルブローナー・スティム紙)

■中森明夫さん(エッセイスト)

巻頭二十分はめっちゃめっちゃサイキックな
シーンの連続で、ああ、この映画を
撮影したピットリオ・ストラーロなら
大友金次郎の「アキラ」の
ミヤコ様の宮殿シーンを
実写で撮れちゃう
なあ、と感嘆
とにかく久々に
「映画を観た」
って気にさせてくれる重量級の傑作。

■花井幸子さん(ファッションデザイナー)

中国を写しながら、
ヨーロッパ的色彩であり、カメラワークであり、
素晴らしい一言につきます。さすがはベルトルッチ
最高の出来ばえです。
■操上和美さん(写真家)
人間感情を自然に演じた、J・ローン。
それに甘相大尉の不気味な存在感が、なかなか良い。
また、脇役も素晴らしい。

アメリカ十一月十九日公開

「ラスト・エンペラー」は世界映
画史を仰天させる事件だ。想像力
をあおりたてて人の思想に挑戦をし
かけ映画史の新天地を打ちたてた。
(映画評論家レックス・リード)
「幻惑的……ここにはかつて見た
事もない映画作りが見られる。」
(ベントハウス誌)



スクリーンに絢爛たるロマンが戻ってきた。
壮大なスケールと華麗なる意匠、卓抜した俳優の演技を得て、堂々たるストーリーテリ
ングに賞される。

「ラストエンペラー」は、まさに映画の醍醐味を心ゆくまで満喫させてくれる傑作。
「暗殺の森」「ラスト・タンゴ・イン・パリ」そして「1900年」と、一作毎に世界中で
センセーションを巻き起こす現代屈指の語り部ベルナルド・ベルトルッチが4年の歳月を
費し、中国本土に一大クエーシオンを敢行した80年代最大の大作がついに全貌を現した。
わずか3歳で清朝皇帝の地位に着きながらも、近代化の嵐にもまれ孤独な青春を送らさ
るを得なかった溥儀、満州人の長たる誇りが、皇帝の座を追われた後もふつとたぎり、
日本帝国と手をとって満州国建設の野望に賭けていく。

文化大革命以降に至るまで、文字通り激動の溥儀の生涯をあますところなく描き出した
ベルトルッチの演出。そこには、愛憎、別離と出逢い、嫉妬と情熱、陰謀、政治、師弟愛、
親子の情など、ありとあらゆるドラマチックな要素が介在する。優れた中国現代史であり
ながら、ストーリーの起伏に富ませる。これこそベルトルッチの真骨頂といえよう。

脚本に記された主だった登場人物が実に60人。アメリカ、イギリス、中国、香港、そし
て日本からキラ星のごとくスターが集められた。その頂点に立つのが、成人した溥儀を演
じるジョン・ローン。日本では「イヤー・オブ・ザ・ドラゴン」で人気爆発のローンだが、
ここではオビ・賞に輝いたこともあろうかの演技力を前面に押し出してくれる。キリリと
りりしい青春時代、苦汁に満ちた晩年。プレイボーイ然とした装いも含め、ローンのすべ
てがこの作品で堪能できる。

溥儀を取り巻く人間たちのキャスティングが心憎い。幼い溥儀に西欧の文化を教える家
庭教師レジナルド・ジョンソンに、イギリスの名俳優ピーター・オートウル。そのウィットに
富み、情愛に溢れたキャラクターは、彼の極め付け、チップス先生をほうふつとさせる。
溥儀の第一王妃、悲劇のヒロインを演じるジョアン・チェンは上海出身のトップ女優。そ
の可憐な容姿は、ベルトルッチの演出によってさらに際立っている。

日本からは坂本龍一が、日本帝国特務機関の長、甘相大尉に扮したのを始め、高松英郎
立花ハジメが顔を揃える。いかに帝国軍人らしい人選といえようか。その他「ゴースト・
ハンターズ」のウィクター・ウォン、デニス・ダン。中国の名俳優イン・ルオ・チェン、上
海の新進ウー・ジュン・メイ、モデル出身のマギー・ハンなどが脇を固める。

19,000人のエキストラを駆使した凄まじい映像世界。ベルトルッチの盟友、ピット
リオ・ストラーロの見事なカメラワークと、坂本龍一、デビット・バーン、スー・ソンと
いう東西3人の作曲家の手になる音楽がかつてない感動を付加する。
「ラストエンペラー」そのものが「事件」なのだ。

JEF友の会エンディングシアター(第1回)

●前売(特別鑑賞)券発売中!!●

8月26日(金)・27日(土)

■入場料

■発売所

	当日	前売
一般	1,200円	1,000円
学生(大・高・中)	1,000円	800円
小人(小学生)	800円	600円
JEF会員	無	料

- パルテノン多摩チケットセンター
- (株)西友永山店チケットセゾン
- 京王インフォメーション「京王カインド」
(多摩センター・監獄桜ヶ丘・新宿・明大前・吉祥寺・つつじヶ丘各駅)
- 電話予約 0423-73-0238(JEF事務局)

■主催：日本教育映像・JEF友の会 ☎0423-73-0238

京王線・小田急線 多摩センター駅前 0423 (76) 8181
パルテノン多摩/小ホール